

[理学療法学専攻]

【著書】

- 石倉 隆：ニューロパシー，PT 臨床実習ルートマップ．216-222，メジカルビュー社，2011. 7.
- 境 隆弘，佐藤 睦美（分担執筆）：小柳磨毅編集 実践PT ノート 運動器傷害の理学療法 第2版，文光堂，三輪書店，2011.3.
- 境 隆弘（分担執筆）：Skill-Up リハビリテーション&リコンディショニング 下肢スポーツ外傷のリハビリテーションとリコンディショニングーリスクマネジメントに基づいたアプローチ，Ⅲ. リハビリテーションとリコンディショニングの実際 3. PCL 損傷に対するリハビリテーションとリコンディショニングの実際，114-124，文光堂，2011.9.
- 佐藤 睦美，前 達雄：復帰を目指すスポーツ整形外科．種目別スポーツ整形外科の診断・治療ーラグビー・アメリカンフットボール TOPICS ラグビー・フットボールにおける BTB と STG のリハビリテーション，484-485，メジカルビュー社，2011.4
- 佐藤 睦美：歩行を診る．各論ー歩行の診かたと理学療法 §9 足部損傷．115-127，文光堂，2011.4
- 佐藤 睦美：前十字靭帯損傷，PT 臨床実習ルートマップ．114-121，メジカルビュー社，2011.7.
- 佐藤 睦美，杉山 恭二：下肢スポーツ外傷のリハビリテーションとリコンディショニング．Ⅲ リハビリテーションとリコンディショニングの実際．7 膝蓋大腿関節障害に対するリハビリテーションとリコンディショニングの実際．152-161，文光堂，2011.9
- 佐藤 睦美：主な装具と使用法，JIN スペシャル 93 これだけは知っておきたい整形外科．176-181，医学書院，2012. 1.
- 清田直恵，藤原勝夫（分担執筆）：第5章第9節「高齢者における頸部前屈でのアンチサッケードトレーニング」．藤原勝夫（編）：姿勢制御の神経生理学機構．191-200，杏林書院，2011.9.
- 清田直恵，藤原勝夫（分担執筆）：第6章第8節「小脳疾患」．藤原勝夫（編）：姿勢制御の神経生理学機構．235-238，杏林書院，2011.9.

【原著論文】

- 佐々木賢太郎，木村 剛，小島 聖，石倉 隆：ファンクショナル・リーチ動作における矢状面上の腰椎・下肢関節角度変化と足圧中心の前後変位．保健医療学雑誌，2(1)，20 - 24，2011.
- 野村卓生，明崎禎輝，石倉 隆：心疾患を合併する脳卒中高齢患者の膝伸展筋力と片

脚立位バランスに関する予備的研究. 保健医療学雑誌, 2(1), 29 - 33, 2011.

- Ishikura T, Iwata A, Makinose K: Factors determining the duration of retaining gait independence in movement disorders: Importance of clinical diagnosis. Journal of Allied Health Sciences, 2(2), 80-83, 2011.
- 小川卓也, 小柳磨毅, 田中則子, 木村佳記, 椎木孝幸, 松尾高行, 横谷祐一郎, 境 隆弘, 向井公一: バックワードランジの運動解析. 臨床バイオメカニクス, 32 , 449-454, 2011.
- 横谷祐一郎, 小川卓也, 松尾高行, 椎木孝幸, 木村佳記, 田中則子, 境 隆弘, 小柳磨毅, 中川滋人, 史野根生: ACL 再建術後の下肢・体幹運動機能評価— Star excursion balance test を用いて —. スポーツ傷害, 16 , 18-20, 2011.
- 藪中良彦: 中枢性疾患の理学療法におけるリラクゼーションの活用. 理学療法. 28 (8), 1006-1014, 2011
- Kawarada T, Kondo I, Sonoda S, Yokoyama E, Tazawa Y, Yabunaka Y: Relationship between range of motion of lower extremity and gross motor function in children with cerebral palsy who have walking ability, Japanese Journal of Comprehensive Rehabilitation Science, 2, 82-88, 2012
- Fujiwara K, Kiyota N, Maeda K, Contingent negative variation and activation of postural preparation before postural perturbation by backward floor translation at different initial standing positions. Neuroscience Letter. 490 (2), 135-139, 2011.
- 大槻 桂右, 鈴木 哲: 健常成人による反復起立運動に伴うダブルプロダクトならびに心拍数の変化と Borg 指数との関係. 理学療法科学, 26(2), 247-250, 2011.
- 鈴木 哲, 平田 淳也, 大槻 桂右, 渡邊 進: 膝当てを取り付けた前傾座面椅子と従来の椅子間における座位時の体幹筋活動と脊椎カーブの比較. 理学療法科学, 26 (2), 263-267, 2011.
- 鈴木哲, 小田佳奈枝, 高木由季, 大槻桂右, 渡邊 進: 嚥下時に前腕を置く机の高さが舌骨上筋群の筋活動に与える影響. 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌, 15(1), 25-30, 2011.
- 大槻桂右: 理学療法の介入による心疾患症状を有した変形性膝関節症患者の循環応答の変化. 心臓リハビリテーション, 16(2), 207-212, 2011.
- 大槻桂右, 石倉 隆: 慢性腰痛症患者に対する腰痛体操後の即時的変化と大腿筋膜張筋, ハムストリングスへのダイレクト・ストレッチング後の即時的変化—シングルケースデザインによる検討. 理学療法科学, 26 (5), 651-654, 2011.
- Ohtsuki K, Suzuki T: A comparison of the immediate changes in subjects with chronic lower back pain effected by lower back pain exercise and direct stretching of the tensor faciae latae, the hamstrings and the adductor magnus. J. Phys. Ther.

Sci, 24, 97-100.

- 杉山恭二, 高木啓至, 井上 悟, 佐藤 睦美, 前 達雄, 樋口周久: イリザロフ創外固定器を用いた大腿延長後の膝屈曲拘縮に対して観血的関節授動術を施行した一症例. 国立大学法人リハビリテーションコ・メディカル学術大会誌, 32, 59-62, 2011.
- 島 雅人, 奥田邦晴, 片岡正教, 安田孝志, 上田絵美, 村田臣徳, 岡原 聡, 片岡愛美, 赤井友美, 川崎 純, 木村大輔, 中平剛志, 二田梨江: 知的障がいスポーツ選手に対する身体機能検査の試み. 日本障害者スポーツ学会誌 (20) ,32-37, 2011.11.
- 木村大輔, 岩田 晃, 川崎 純, 島 雅人, 奥田邦晴: 車いすテニス選手のスポーツ障害に関する調査. 理学療法科学 26 (5),631-635,2011.11.
- 奥田邦晴, 片岡正教, 安田孝志, 島 雅人: 障がいの競技スポーツ動作における個性. バイオメカニクス研究 15(3),125-131,2011.12.

【翻訳】

- 藪中良彦 (分担翻訳): 第5章「0歳のころ 複雑なニーズのある幼児」, 第6章「2歳のころ早期段階」(75~113頁): Karen J. Dodd 他 著, 上杉雅之・成瀬進 監訳: 脳性麻痺のクリニカルリーズニングアプローチ (306頁). 医歯薬出版株式会社, 2011

【総説】

- 野村卓生, 石倉 隆, 藪中良彦: 糖尿病患者を学生に担当させることは適切か? 近畿理学療法学術大会誌, 40, CD1-3, 2011.
- 石倉 隆: 脳卒中連携パスにおける ADL 予後予測の重要性. 京都在宅リハビリテーション研究会誌, 5, 7-13, 2011.
- 高木 啓至, 井上 悟, 佐藤 睦美: 下肢機能再建と理学療法 悪性骨腫瘍に対する下肢機能再建と筋力障害に対する理学療法. 理学療法ジャーナル, 45(12), 1023-1031, 2011.

【講演】(学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- 石倉 隆: 若きセラピストへの提言~Evidence, 使命, そして正直であること~. POSTの会学術講演会, 児島聖康病院, 倉敷市, 2011. 5.
- 石倉 隆: 脳性麻痺ーリハビリテーションと音楽療法の可能性. 岡山音楽療法研究会講演会, 川崎医療福祉大学, 倉敷市, 2011. 8.
- 石倉 隆: 維持期脳卒中理学療法の科学性を問うー科学的に治療目標を設定するにはー. 日本理学療法学生連盟講演会, 県立広島大学, 三原市, 2011. 12.
- 石倉 隆: 脳画像読影法. 朝日リハビリテーション専門学校特別講演会, 朝日リハビリテーション専門学校, 岡山市, 2011. 12.
- Yabunaka Y: Training of Trainers "Management of a child with cerebral palsy for physiotherapist", in Yangon, Myanmar, Myanmar Ministry of Health と Japan

International Cooperation Agency 共催, 2011. 8. 30-9. 7

- 藪中良彦：脳性まひの 定義と分類と評価の動向と臨床研究の薦め（社団法人日本理学療法士協会認定理学療法士（発達障がい）必須研修会），札幌医科大学，社団法人日本理学療法士協会，2011. 10. 2
- 藪中良彦：肢体不自由児に関わる学校の先生方とセラピストの連携と役割分担（平成23年度全国障害児体育研究連絡協議会「春の学習会－学校と療育施設との連携を深める－」），大阪府立箕面養護学校，全国障害児体育研究連絡協議会，2011. 3. 24
- 岩田 篤：置き去りにされた主観－“維持期”の理学療法の経験を通して－. 国立民族博物館共同研究会，国立民族学博物館，大阪府，2011. 11. 5

【学会発表】

- 今井公一，田中 仁，石倉 隆，江橋 博：地域高齢者に対する機能維持を目的とした運動支援の効果. 第66回日本体力医学会大会，下関市，2011. 9.
- 中平剛志，今井公一，藪中良彦，島 雅人，清田直恵，石倉 隆：学生の主体的な学びをいかに促進するか－臨学の相補的關係の再考－. 保健医療学学会第2回学術集会，関西福祉科学大学，2011. 12. 4
- Sakai T. Koyanagi M. Nakata K. Fujisaki H. Yamagata T. Hidaka K. Suzuki Y. Nakamura N. : Posterior shear force and posterior tibial displacement using a sling bridge in patients with posterior cruciate ligament insufficiency. IOC world conference on prevention of injury & illness in sport, Monaco, 2011. 4. 7.
- 元脇周也，来田晃幸，福田明雄，今高康詞，木村佳記，境 隆弘，小柳磨毅：投球フォーム指導の効果検証～骨盤と体幹回旋運動の定量的評価を用いて～，保健医療学学会第2回学術集会，大阪，2011. 12. 4
- 今井公一，田中 仁，今井直樹，永井裕司：被收容者に対する理学療法の実際とその意義について，第58回日本矯正医学会総会 2011. 10.
- 今井公一，中平剛志，伊藤里美，中野淳子，池田直美，田野上有美：重度拘縮状態に対する効果的な筋緊張緩和及び関節可動域改善の方法，リハビリテーション・ケア合同研究 熊本大会 2011. 10.
- 高木 啓至，井上 悟，佐藤 睦美，西島 吉典：下肢悪性骨腫瘍症例における機能的膝伸展機構の運動学的解析. 第46回日本理学療法学会大会，宮崎市，2011. 5.
- 小柳 好生，小笠原 一生，杉山 恭二，木村 佳記，佐藤 睦美，中田 研：パフォーマンスレベルと動的運動能力との関連性. 第60回日本体力医学会大会，下関市，2011. 9.
- 杉山 恭二，木村 佳記，佐藤 睦美，前 達雄，北 圭介，中田 研：動的バランス評価方法の検討 片脚 drop jump 着地動作における重心動揺総軌跡長と再現性，第22回日本臨床スポーツ医学会，青森市，2011. 11.

- 島 雅人, 奥田邦晴, 片岡正教, 安田孝志, 村田臣徳, 上田絵美, 岡原 聡, 谷村広大: 知的障がいスポーツ選手の身体活動量に関する調査研究—スペシャルオリンピックス 日本・大阪の選手を対象に—. 第 21 回日本障害者スポーツ学会, 広島,2011.12.3.
- 村田臣徳, 片岡正教, 安田孝志, 島 雅人, 上田絵美, 片岡愛美, 赤井友美, 奥田邦晴: CPサッカー選手のプレー特徴について—サッカー技術力向上に関して理学療法士の視点から—. 第 46 回日本理学療法学会, 宮崎,2011.5.27.
- 奥田邦晴, 片岡正教, 安田孝志, 島 雅人, 上田絵美, 松田佳憲, 木下堅策, 岡村英樹: 障がい者陸上投てき競技用調節式スローイングチェア改良型および可搬性投てき競技用固定台の開発ならびにその有効性について. 第 46 回日本理学療法学会, 宮崎,2011,5.27.

【研究助成金】 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究, その他助成金)

- 近藤和泉 (研究代表者), 中 徹, 小野木啓子, 藪中良彦 (分担研究者), 横山美佐子: 脳性麻痺児の生活機能スキルのデータベース作成に関する研究. 独立行政法人日本学術振興会 挑戦的萌芽研究
- 平成 22 年度科学研究費補助金(基盤(C))佐藤 睦美: 前十字靭帯不全膝の荷重スポーツ動作における運動解析(代表研究者)
- 平成 22 年度科学研究費補助金(基盤(C))佐藤 睦美: 可変ブレーキを用いた下肢荷重トレーニング機器の開発(分担研究者)

【学位取得・研究業績に対する受賞】

- 清田直恵: 平成 22 年度日本生理人類学会優秀論文賞受賞
「Relationship between quiet standing position and perceptibility of standing position in the anteroposterior direction.」2011.6.12.
- 佐藤睦美: 荷重位での姿勢変化が前十字靭帯不全膝に及ぼす影響. 大阪電気通信大学大学院医療福祉工学研究科 博士論文, 2012. 3.

【教育業績】 (作成した教材, 実践)

- 大槻桂右: 呼吸循環器疾患に対する国家試験問題の解答法. 2011. 8
- 大槻桂右: 実験的研究を用いた基礎ゼミナールの取り組み, 2011. 8
- 大槻桂右: 課題解決型学習を基盤とした循環器障害理学療法治療学の取り組み 2011. 12
- 大槻桂右: 課題解決型学習に基づく理学療法評価学実習の実践, 2011. 12
- 大槻桂右: 臨床解剖学的に基づく課題解決型の理学療法評価学演習の実践, 2011. 2
- 大槻桂右: よくわかる卒業研究計画書の作成の仕方, 2011. 7

【社会貢献活動】（社会活動，公的機関の委員，公開講座，出前講座）

- 石倉 隆：中枢神経障害理学療法学：理学療法に必要な脳科学．夢ナビライブ「講義ライブ」，インテック大阪，大阪市，2011. 7.
- 石倉 隆：今，君の脳はどのように働いているか？NPO 法人翔夢講演会，翔夢デイサービスセンター，堺市，2011. 11.
- 境 隆弘：一般社団法人 アスリートケア 理事（甲子園高校野球メディカルサポート事業）
- 境 隆弘：保健医療学学会 幹事
- 藪中良彦：（社）日本理学療法士協会脳性麻痺診療ガイドライン策定委員
- 藪中良彦：（社）日本リハビリテーション医学会脳性麻痺リハビリテーションガイドライン策定委員会協力委員
- 藪中良彦：（社）大阪府理学療法士会障害児保健福祉部部長
- 藪中良彦：大阪市立平野特別支援学校療育相談相談員
- 佐藤 睦美：一般社団法人アスリートケア 理事，関西テニス協会 医事委員
- 佐藤 睦美：日本テニス協会登録トレーナー
- 佐藤 睦美：硬式テニス全日本ジュニア選手権 大会トレーナー
- 島 雅人：財団法人日本障害者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会
平成 23 年度障害者競技スポーツ医・科学・情報サポート推進事業 動作解析サポートスタッフ
- 島 雅人：スペシャルオリンピックス日本・大阪 MATP 担当
- 島 雅人：（社）大阪府理学療法士協会 障害者保健福祉部部員，大阪市北ブロック新人症例発表会運営委員
- 島 雅人：平成 23 年度中級障がい者スポーツ指導者養成講習会 講師．2011.9.17
- 中平剛志：第 3 回大阪市北ブロック新人症例発表会 座長，大阪，2012.2.26

【国際交流】

- 藪中良彦：Japan International Cooperation Agency 短期専門家，ミャンマーに 10 日間滞在し Training of Trainers: “Management of a child with cerebral palsy for physiotherapist”の講師として 26 時間の講義を行う．2011. 8. 29～9. 7

【その他】（新聞取材，掲載等）

- 石倉 隆：干渉波電流療法．Orga World, 2, 50-51, 2011. 12.
- 佐藤秀紀：たゆまぬ自己研鑽を忘れずに！，医学書院, 46(7), 573, 2012. 7.
- 佐藤 睦美：頸の痛み要注意．日本経済新聞，2011. 5. 29 掲載

【所属学会・学会認定資格・学会役員等】

- 石倉 隆：日本リハビリテーション医学会，日本神経学会，日本神経治療学会，日本臨床神経生理学会，Movement Disorder Society，保健医療学学会（機関誌編集委員長）
- 石倉 隆：日本理学療法士協会（学術集会査読者，座長）。
- 境 隆弘：日本理学療法士協会，日本体力医学会員，日本臨床バイオメカニクス会員
- 佐藤秀紀：日本保健福祉学会（理事），日本保健福祉学会（学術誌編集委員），日本社会福祉学会（査読委員），日本老年社会科学学会（査読委員）
- 洲崎俊男：理学療法科学学会，日本運動療学会，日本理学療法士協会（休会中）
- 藪中良彦：日本理学療法士協会，日本ボバース研究会
- 今井公一：日本理学療法士協会，日本体力医学会，日本矯正医学会，日本農村医学会，全国地域リハビリテーション研究会，日本健康体力栄養学会，理学療法科学学会，保健医療学学会，理学療法の技術を学ぶ 県立広島大学（年1回），被収容者に対する医療支援 大阪刑務所 医務部（月3回）
- 大槻桂右：日本理学療法士協会，理学療法科学学会，日本呼吸療法医学会，日本心臓リハビリテーション学会，川崎医療福祉学会，臨床解剖研究会，一般社団法人ペインクリニック学会
- 佐藤 睦美：日本臨床バイオメカニクス学会，日本臨床スポーツ医学会，日本体力医学会，日本理学療法士協会（学術集会査読者，座長），日本理学療法士協会 専門理学療法士（運動器）
- 岩田 篤：日本理学療法士学会，日本認知神経リハビリテーション学会
- 清田直恵：Society for Neuroscience，日本臨床神経生理学会，日本生理人類学会，日本健康行動科学学会，保健医療学学会，日本理学療法士協会
- 島 雅人：（社）日本理学療法士協会，日本障害者スポーツ学会，（社）アスリートケア会員
- 中平剛志：日本理学療法士協会